

公開



文部科学省新学術領域研究
システムがん

講演

がんの最先端研究 と スーパーコンピュータ

主催
文部科学省科新学術領域研究「システムがん」

開催日時

2012年 7月29日 13:30~17:00 (開場13:00) 日曜日

会場

東京国際フォーラム ホールD5

プログラム

13:30~14:30



「血液がんとゲノム解析—難治性血液がんの克服に向けて—」

小川 誠司 東京大学医学部附属病院

14:45~15:45



「がんの全ゲノムの解読とオーダーメイド医療」

中川 英刀 理化学研究所ゲノム医科学研究センター

16:00~17:00



「パーソナルゲノム時代の私たち —がんとスーパーコンピューター—」

宮野 悟 東京大学医科学研究所ヒトゲノム解析センター

どなたでもご参加いただくことができます。

参加対象 一般

参加無料

主催
文部科学省新学術領域研究「システムがん」

がんの最先端研究 と スーパーコンピュータ

2012年 7月29日 13:30~17:00 (開場13:00) 日曜日

東京国際フォーラム ホールD5

プログラム

13:00 開場

13:30~14:30 「血液がんとゲノム解析 一難治性血液がんの克服に向けて」

小川 誠司 東京大学医学部附属病院

がんは細胞のゲノムに異常が生じておこる病気です。ヒトのゲノムは30億個もの塩基配列からなる膨大な遺伝情報を含んでいますが、いま全世界でがんのゲノムを全て解読することによって、がんの原因となっている異常を解明する努力が進められています。今回の講演では、代表的な血液のがんをとりあげて、こうした世界最新の研究成果の一端を紹介します。

14:45~15:45 「がんの全ゲノムの解読とオーダーメイド医療」

中川 英刀 理化学研究所ゲノム医科学研究センター

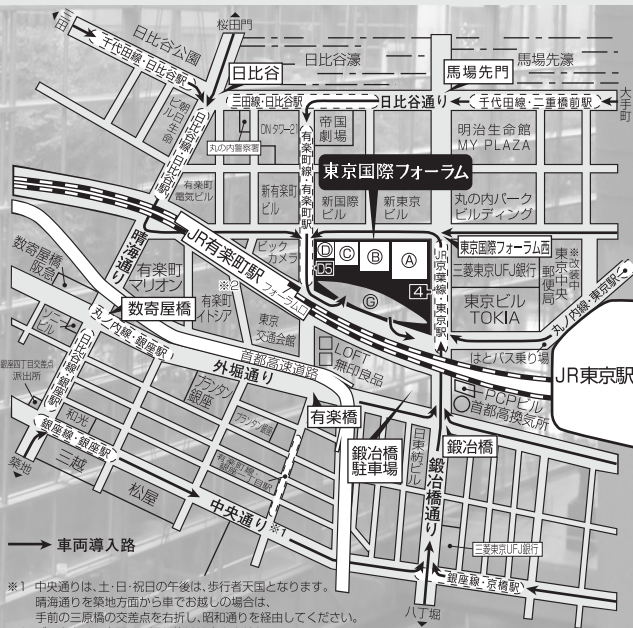
DNA解読技術の爆発的な進歩によって、個人のゲノムの解読が数日で安価にできるようになってきました。がんは、ゲノムの異常が原因でおこる、まさに「ゲノムの病気」であり、がんの全ゲノムを解読することによって、今後新たな治療法や診断法が開発され、個々のがん患者さんにあった治療法が選択されるようになると考えられます。

16:00~17:00 「パーソナルゲノム時代の私たち ーがんとスーパーコンピューター」

宮野 悟 東京大学医科学研究所ヒトゲノム解析センター

2013年、「私」のDNAシーケンスを10万円で1時間で得られる時代が始まります。だれもが自分のゲノム情報を手に入れることができるのです。そして、スパコンでゲノムや遺伝子発現データを解析し、「私」のがんのシステム異常を捉えようとする研究が進んでいます。「京コンピュータ」などのスパコンで初めて暴き出せるがん研究の一端を紹介します。

◎東京国際フォーラム来館案内◎

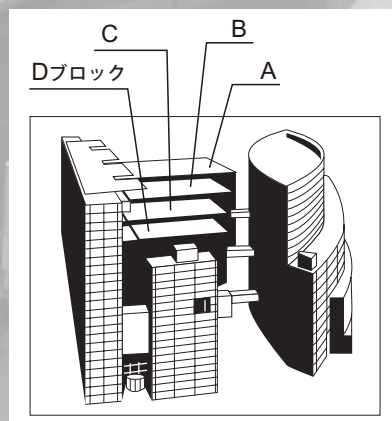


■JR線

- 有楽町線から徒歩1分
- 東京駅から徒歩5分
- 京葉線・東京駅と地下1階コンコースにて連絡4番出口

■地下鉄

- 有楽町線：有楽町駅と地下1階コンコースにて連絡(D5出口)
- 日比谷線：日比谷駅から徒歩5分
銀座駅から徒歩5分
- 千代田線：二重橋前駅から徒歩5分
日比谷駅から徒歩7分
- 丸の内線：東京駅から徒歩5分
銀座駅から徒歩5分
- 銀座線：銀座駅から徒歩7分
京橋駅から徒歩7分
- 三田線：日比谷駅から徒歩5分



お問い合わせ

システムがん総括班 事務局

TEL 03-5449-5615 FAX 03-5449-5442

〒108-8639 東京都港区白金台 4-6-1

東京大学医科学研究所ヒトゲノム解析センター systems_cancer_info@edelweiss.hgc.jp

DNA情報解析分野内

http://systemscancer.hgc.jp